

Inajin

vol. 42
2022-23

埼玉県立伊奈学園総合高等学校 同窓会会報誌

発行再開で増ページ! リモート取材にも挑戦!
総力取材!! COVID-19
そのとき伊奈学園は?



過去に表紙を飾った
OB・OGたちも近況報告!

重要なお知らせ 「Inajin」の発行・配布が変わりました

同窓会会報誌「Inajin」は、当初、年2回の発行（春号は在校生のみ配布、秋号を会員に送付）としておりましたが、諸般の事情から年1回の発行、全同窓会員（卒業生全期）および在校生に配布となりました。

一時、卒業後10年を経過した方にご案内さしあげていた「定期購読制度」が廃止となりました。これまで、定期購読を希望され、会費（6,000円）をお支払いいただいた方には全額返金いたしております。

返金に関しましては、お振込みで対応させていた

できます。確認もれを防ぐため、お手数ですが下記アドレスまで氏名、電話番号、住所を明記の上、振込先をお知らせください。ご不明な点やご質問がある方は、メールにてご連絡ください。担当者より折り返し御返事させていただきます。なお、同窓会の活動に賛同くださり、会費をご寄付いただける方は、その旨ご連絡ください。

会員名簿担当 田中健一
meibo-koushin@ina-doso.net

お問い合わせ先のお知らせ

お問い合わせは、下記メールアドレスまたは、伊奈学園同窓会ウェブサイトからお願いいたします。少々お時間をいただく場合がございますが、担当役員より返信させていただきます。

同窓会を開催したい／イベントに参加したい

「Inajin」に掲載してもらいたい／「Inajin」制作スタッフに参加したい

引っ越ししたので住所変更をしたい／「Inajin」の個別郵送を停止してもらいたい

その他のご意見やご要望など

<https://www.ina-doso.net/contact>



同窓会へのお問い合わせはこちら

Mail info@ina-doso.net

Web <https://www.ina-doso.net>

Inajin
vol.42

STAFF

Editor in Chief : 村松 猛【4期1B・理数】
Editor/Designer : 桑原 巧【13期5B・理数】
Designer : 山田大介【9期11・人文/旧姓 田代】
Writer : 中西好恵【2期6E・人文/旧姓 岡村】
: 森下凌介【24期41・理数】
Cooperator : 石田陽子【2期1G・理数】
Logo design : 町田えり子【7期5C・芸術(美術)】

発行/伊奈学園同窓会 編集/会報誌編集委員会

©Inagakuen Dousokai 2022-2023 掲載されている記事・写真等
一切の権利は伊奈学園同窓会または原著者に帰属します

同窓会会長、会報誌編集長 挨拶 ……01

CONTENTS ……02

Inajinはソコが知りたい

特集／コロナ禍のInajinたち

Inajin SPECIAL INTERVIEW 01 ……03

浅賀敏行 伊奈学園校長

コロナ禍 伊奈学園の出来事年表 ……05

Inajin SPECIAL INTERVIEW 02 ……06

増淵則敏 伊奈学園前校長

現役伊奈学生に聞いてみました ……07

伊奈学OB・OGにコロナ禍の

生活や仕事について聞いてみました ……08

INAJIN TOPICS [飲食店応援バージョン] ……13

Inajinからの手紙／つぶやき掲示板 ……15

同窓会からのお知らせ ……16

伊奈学園同窓会 会長

石川 剛

〔8期5H・人文系〕



いつも同窓会の活動にご協力いただき
ありがとうございます。

まだまだコロナ収束は難しそうですが、それでも様々な対策のおかげで少しずつではありますが日常を取り戻しつつあるのではと感じています。そんな中、同窓会も昨年は活動を再開させることができ、年度内にこのように会報誌「Inajin」を発行できること嬉しく思っています。

思い返せば今からちょうど3年前、感染力の強い謎の病気が流行ってきているという情報が出回りはじめたと思ったら、あれよあれよというまに世界中で感染が確認されて日常生活に影響が出るようになってしまいました。同窓会においても2020年2月の理事会以降活動を休止することとなり、少しずつですが同窓会の活動も広まってきて繋がりができてきた時期でしたので本当に歯がゆい思いをいたしました。しかしながら役員の方々の皆さんをはじめ大勢の方の協力を得、リモート会議環境を整備し再稼働を進め、会則の改正により遠隔での会議成立を2022年の総会で承認いただきました。このことにより今まで遠方からで実際の会議に出席することは難しかったけれど参加したい

という方の参加を望めるようになり、今まで以上の伊奈学卒業生の力を結集することができるようになったのではないかと思います。

同窓会では現在テーマを「伊奈学園と卒業生を応援する組織」として活動しています。同窓会に関わらせていただくようになってから、驚くほどあちこちで活躍する卒業生に出会ってきました。しかしながらまだまだ近くで活躍しているのに知られていないということがとても多いのです。同窓会としてはそういった社会で頑張る卒業生を応援するとともにそういった卒業生を紹介することで伊奈学園と現役生を応援していくことに繋げていきたいと思っています。もしそういった活動に興味のある方はぜひ私たちと一緒に活動しましょう。一度ご連絡お願いいたします。

こういった時代だからこそより人と人の繋がりが大事になってくるのではないかと思います。皆様の協力を得ながら活動を進めていけたら思っております。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

同窓会会報誌 編集委員長

村松 猛

〔4期1B・理数系〕



Inajinは伊奈学園の卒業生と、
現役生、そして母校を応援しています！

いつも同窓会の活動にご協力いただきありがとうございます。2020年から感染拡大した新型コロナウイルスの流行が、なかなか収束しない状況ではありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ご自愛のほど心よりお祈りしております。

さて、同窓会会報誌「Inajin」もその影響を受け、2回発行を休止させていただきましたが今年度、半年遅れではあります、42号を無事に発行することができました。会員の皆様、ご協力をいただいた在校生、教職員含む学校関係者の方々、また制作スタッフには心より感謝を申し上げます。

一時は、パンデミックの影響で長期にわたる自粛生活を強いられることになり、マスコミの情報に翻弄され孤立感や疎外感、また経済的にも不安を感じる方々が増え、社会全体が重い空気に包まれましたが、そんな中でも3万2千人を超える伊奈学園卒業生は元気に学生生活や社会活動を続けて来た事と思います。

今回の「Inajin」は2年ぶりの発行という事もあり、4ページ増やして、コロナ禍における卒業生の学生生活や社会活動だけではなく、伊奈学園の状況なども後世に残すという意味で、学校関係者にも取材をさせていただきました。

また、大変厳しい状況となっている業界は数多くあると思います、とりわけ多大な影響を受けている飲食関係に携わる方々に注目し、例年広告スペースとして使用していた枠を今回限定で伊奈学園卒業生の飲食関係紹介ページとさせていただきます。

今後は「Inajin」ウェブ化を含め、ゆくゆくは同窓会のメタバースも視野に展開出来たら面白そうだと勝手に思っているところでございます。何卒ご協力をお願い申し上げます。

Inajin 制作スタッフ募集！

皆さんにご覧いただいている『Inajin』はさまざまな分野で活躍中の卒業生がチームを組んで制作をしています。同窓会では一緒に『Inajin』を作りたい卒業生の方を募集しています。

具体的な内容は、年に1回発行される同窓会会報誌『Inajin』の製作全般です。また今後はWEBでの展開も検討しており、新しい形での会報誌運営になっていく予定です。

そこで、さまざまなスキルをお持ちの方を募集します。プロアマは問いません。できる範囲で少しだけの参加も大歓迎です。ご興味ある卒業生の方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください。

※ボランティアではありませんので、作業内容に応じて作業費・取材費の支給があります。



ご連絡はこちらまで。お気軽にどうぞ。

☑ t.kuwabara@ocosco.com

Inajin制作チーム：くわばらたくみ【13期5B】デザイナー

※伊奈学園同窓会は特定の政治および宗教団体への関与は一切ありません。

／学校は変わった？ みんなどうしてる？／

コロナ禍のInajinたち

地球規模で蔓延し、未曾有の事態を引き起こした新型コロナウイルス。日本に襲来してから3年の月日が流れ、暮らしやビジネススタイルなどこれまで“当たり前”だったこともすっかり当然の事ではなくなってしまった。そんなすべての価値観が一変する中、伊奈学園はどうなっているのだろう。後輩たちの学生生活は、どんなだったのか。そして、同窓会の仲間たちはコロナ禍をどう過ごしていたのか。突然の外出自粛要請に始まり、さまざまな制限の中で休刊を余儀なくされた『Inajin』編集部が満を持して、伊奈学園の“現在”と在校生の“生の声”を増ページ拡大版でお届けします！

取材・文：中西 好恵、石田 陽子 撮影：桑原 巧



こそ何とか実施してやりたい。大変です、そりや大変ですよ（笑）でも本当は何でもマニュアル化できると思うほうがおかしい。こうして密に連絡をとり意見を出しあつて教員との信頼関係、保護者との信頼関係を築いていく。意見を言い合うことでお互いのベクトルが合っていく。そこに立ち返っているだけのようになっていますね」

高校の教員になって初めての配属先は養護学校（現在の特別支援学校）だった。やんちゃな高校生相手をイメージしていた新任教師ははじめこそ肩透かしをくったものの、次第に生きるこの意味、彼らならではの成長過程に大切なものを見出していく。

「不登校をどうしたら失くせるか。それは『クラスの民意をあげる』こと』しかないんですよ。学校に行きたい！と思わせる、それは自分が休んだ時に、『オマエがいなくて寂しかったよ』って言われること。要するに生徒たちでコミュニティをつくり上げるということなんですよ。担任が対応すればすむ問題じゃないんです」

を見極め、テコを入れることが大事になってくる。そもそも大所帯ゆえにその作業は周りが想像する以上に困難ではあるがこれも不登校問題同様、コロナ禍をむしろいい転機としてとらえ、乗り越える。

多少緊張感は漂わせつつも浅賀校長の顔には自信のぞく。それはどんな場所にあつても「教育の本質」そして「人との繋がりが方」さえ見誤っていなければ大丈夫という確信があるからだろう。

この時期に伊奈学の校長であるのも意味のあること。コロナ禍をプラスにすべく、浅賀校長は最大の転換点を探っている。

学校とは教育とは
何が一番大事なのか

この経験は今後の教員人生への原点、そして大きな指針となった。「今回も同じです。出来ることは限られている。でもその状況を受け入れた上で愉しむ、出来ることをする。そんなことが求められているんだと思います」

コロナ禍のリモートしかなかった交流を経て直接会えることに喜びを感じる子も多いなら、その大切さに気づくこともできるかもしれない。学校とは何なのか。今こそ誰もがそこに改めて向き合うタイミングなのではないか。

浅賀校長が着任した2022年はコロナ禍3年目を迎えていた。多少規制はゆるくなっていたものの、だからこそ体育祭やいなほ祭、そして修学旅行など、学校行事の実施により難しい判断が迫られた。

担当する先生方や県の担当者らと気の遠くなるほどやり取りを重ね、実施できたことに安堵する日々。これまでは「あつて当然」だった学校行事がいかに大事なものであったかをコロナ禍は改めて教えてくれたと浅賀校長はいう。

「生徒もそうだと思います。だから



コロナ禍は教育現場だけでなくあらゆる場面に大混乱をもたらした。しかしそれは、これまで見て見ぬふりをし、なんとなくやり過ごしてきた様々な問題をあぶりだすきっかけだったのかもしれない。

例えば不登校問題。コロナ禍で学校に行けない期間を経たことで学校へ通う必要性を疑問視する子が増えた可能性は否め

浅賀敏行 あさがとしゆき
1963年生まれ。岩槻出身。川島ひばりが丘特別支援学校→越谷西高校で校長職を経て2022年より伊奈学園校長を務める。教育委員会在職経験のない校長は初めてだそう。大学時代はバンド活動に心血を注いでいたそうで、今年のいなほ祭も校長パフォーマンスが楽しみである。

まず伊奈学園校長の浅賀先生にお話をうかがったわよ

あさがとしゆき
浅賀 敏行
「伊奈学園校長」

Inajin SPECIAL
INTERVIEW 01

あさがとしゆき
浅賀 敏行
「伊奈学園校長」





コロナ禍ならではといえるかもしれない
ICTの整備が一気に進んだのも

着任当初の入学式や始業式は、映像を流すという発想が浮かばず音声のみの放送。モジュールですれ違っても生徒に挨拶されないことを不思議に思ってたが「私の顔がわからなかったんですよ」と苦笑する。

前例の無いことに追われた初年度。

コロナ禍真っ只中に赴任された
前伊奈学園校長の増淵先生にも
当時の様子や想いをうかがったわよ



苦しいからこそ光る
伊奈学のもつ底力

Inajin SPECIAL INTERVIEW 02

増淵 則敏
【前伊奈学園校長】

そんな増淵前校長がそれまでの教員生活の中で最も悩んだと語る決断。それは修学旅行を2年連続中止させた時だった。
「中止の決定は本当に容易ではありませんでした。特に2年目は一度延期をしてからの中止。生徒たちには

卒業アルバムに残る痛み
修学旅行中止の決断

そんな生徒たちの思いを汲んで実現のサポートをする先生方もさすが！と思いました」

「私の赴任した初年度、行事は全部中止です。それは生徒たちも覚悟はしていたと思います。すると中止になったいなほ祭の代わりに有志が立ち上がり『いなびえ祭』を開催し、スポーツ科学系の生徒たちもいなほ祭に毎年行っていた発表を別の会場で実現させた。伊奈学生の持つ底力、そんな生徒たちの思いを汲んで実現のサポートをする先生方もさすが！と思いました」

ない。県で導入は決めていたものの時期ややり方を検討している最中だったタブレット導入を在任2年目の9月に実現できたのは、有志の先生から校長室へ「早くやりましょう」と直談判があったからだという。
「こういう時の先生方はすごい。校長からの声かけだけでは動かない力がある。導入は間違いなく先生方のおかげです」
生徒からも似たような情熱を感じた。



増淵 則敏 ますぶちのりとし

1961年生まれ。深谷市出身。2020年4月から2022年3月まで、教員生活の締めくくりを教諭としても在職した伊奈学園の校長として過ごし、退職。現在も埼玉県内の高校の参与教頭や3つの大学の非常勤講師を勤める。趣味は硬式テニスで、伊奈学園教諭時代の教え子でもある現同窓会長とはテニス仲間。

もちろんのこと、忙しい3月への延期に『それでも構わないから行かせてあげたい』と言ってくれた担任の先生方にも申し訳ない気持ちでした」
在職2年目の卒業式は修学旅行を初めて中止した子たちの卒業式だった。修学旅行の写真が載っていない卒業アルバムを手にした増淵前校長は、準備した式辞を直前で少し変更したという。その思いはきっとこれからも消えないままなのだろう。



増淵前校長の式辞や在任中の言葉をまとめた冊子「伊奈草創」

コロナ禍 伊奈学園の出来事年表

吹き出しは伊奈学園在校生からのコメントを掲載しています。

2020年4月から2022年3月までの伊奈学園の主な出来事を年表にしてみました。



2022	2021	2020	2021
始業式・入学式 [4月8日] ※入学式は、保護者・来賓は参加できず、新入生と教職員のみで大体育館で実施。 学年ハウスごとの校外学習を実施 [4月28日] (長瀬、ひたち海浜公園、東武動物公園など) ※前年は校外学習は行えず。 在学中、たった1回だったけれど遠足に行けてよかった！ 1学期終業式* [7月20日] ※放送部協力で放送センターよりリモート配信 iPadが導入されてから一気にオンライン化が進んだと思う。 2学期始業式・全校生徒にiPad配布 [9月1日] ※全校生徒への配布は県内の県立高校では初。 いなほ祭 ※一般公開せず [9月4、5日] 分散登校(9月末まで) [9月6日] 体育祭 ※分散登校中での開催 [9月16日] 飲食ブース出店ができないうえに制約も多かったけど、やれてよかった！ 授業公開・学校説明会 [10月30日] 先輩と夢を語ろう [11月26日] ※一年ぶりの開催 2学期終業式・表彰・壮行会 [12月24日] 3学期始業式* [1月10日] 修学旅行が延期に 部屋割りまで決めていたが、直前で中止になってしまい悔しかった。 延期になっていた修学旅行が中止に 第36回卒業証書授与式卒業式 [3月16日] ※保護者・来賓は参加できず。式の様子はライブ配信。 3学期終業式* [3月24日]	始業式が中止に [4月8日] 音声のみの入学式 [4月12日] 登校日の中止 [4月15日、21日] 「Google Classroom」アカウントを配布 ※オンラインでの家庭学習のほか、科目の選択やお知らせ配信などに利用。 昼休みの時間が静かだった…。 [6月1日] 学校再開・分散登校 [6月8日] 図書館利用が可能に [6月22日] 通常登校開始 [7月31日] 1学期終業式* ※以後2年間で実施された始業式・終業式はすべて放送で実施。 [8月1日~16日] 夏休み ※臨時休業の影響で2週間程度の短い夏休みに。 [8月17日] 2学期始業式 いなほ祭・体育祭が中止に ※いなほ祭の中止は創立以来初めて [10月29、30日] 「いなびえ祭」 ※学園祭実行委員会が主体となって開催 コロナ禍でも生徒会を中心に、自分達で出来る最大限の事を考え、行動して楽しむことができました。 修学旅行が中止に [12月24日] 2学期終業式*	[1月8日] 3学期始業式* 埼玉県美術系高校合同卒業制作展が中止に ※第35期生の卒業制作を校内展示 [3月12日] 第35回卒業証書授与式卒業式 ※保護者・来賓は参加できず。式の様子はライブ配信。 [3月24日] 3学期終業式*	いなほ祭の軌跡 2020 卒業制作

伊奈学園内の行事・出来事につきまして、正確な日付や詳細内容が実際と異なっている場合がございます。ご了承ください。一部写真は伊奈学園公式サイト、伊奈学園いなほ祭制作部Instagramより流用させていただいています。



これがいまの自動販売機ラインナップ



各所にモニター WIFIも完備



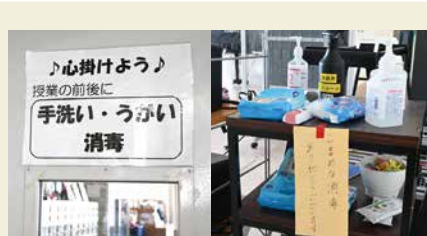
iPadやプロジェクターを使った授業がスタンダードになりました



教室や部室には空気清浄機やサーキュレーターがたくさん



ピアノ室では扉をすこし開けたまま練習をするそう



校内のいたるところにアルコール消毒液や貼り紙が



事務局受付にスタンド式非接触型検温システム



伊奈学園OB・OGにコロナ禍の生活や仕事について聞いてみました

卒業してから脈々と、多種多様なフィールドで才能を開花させているOB・OG。3.11で非常事態を経験した我々の予想をはるかに超えたウイルスの脅威ですら、持ち前の伊奈学スピリッツで後進に示すべき道を切り開き、それぞれの困難の乗り越えてきたはず。時を経て消えることのない魂の炎から、withコロナの未来を明るくするヒントが見えてくる！

Inajinは
ソコが
知りたい



こんにちは。2013年にInajinでご紹介頂きました村山正宜です。あれからもう10年が経ちました。時の流れは本当に早いものです。当時、私は留学していたスイスから帰国し、理化学研究所（埼玉県和光市）で脳科学の研究室を立ち上げて4年目を迎えておりました。その頃、理研での成果はまだ何もなく、研究室主宰者として独り立ちできるか、研究の世界で生き残れるのか、研究員や学生らを指導していけるのか、来年も同じ職でいられるか、家族を養っていけるのか、ローン返済できるのか…、などなど様々な不安やプレッシャーと必死に戦っておりまして。今振り返ればInajin.35のインタビューでは無意識に強がっていたのでしょう。

しかし、こうすることで自分を鼓舞していたのだと思います。徐々に研究者の責務と矜持を自覚し、なにより巨人の肩の上に立つ喜びと、後世、自分もその巨人の一部になりたいという願望が芽生え、いつしか不安やプレッシャーを逆に楽しめるようになっておりました。お陰様で研究室の皆さんの頑張りや天の配剤にあやかり、これまでに満足できる研究成果を数報の論文として世に送り出すことができました。

大変光栄なことに、名誉ある文部科学大臣表彰若手科学者賞（2016年）、日本学術振興会賞（2023年）などを賜る事となりました。こうした受賞を励みにして今後も世界で戦っていきたくと存じます。

伊奈学生・卒業生へメッセージ

長引くコロナ禍で様々な不安と戦っている多くの在校生、卒業生がいっぱいいると思います。小生の拙い知識と経験からのアドバイスで恐縮ではございますが、ネガティブ事象の一部でも良いから脳内でポジティブ事象に変換できれば、徐々に心身が整い、やる気や喜びが生まれ、物事が好転するかもしれません。私はこの技を、新聞奨学生時代に会得しました。例えば、早朝の辛い配達。英単語を暗記しながら、いかに配達ミスすることなく仕事を終えるかに達成感を見出しました。他にも、早朝は空気が澄んでいて気持ちがいい。満月が見られたら幸せ。困難に立ち向かえる人生を歩めるなんて自分は幸せだ、なんて無理やり思考しながら、きつく不安な浪人生活を乗り切りました。一度、お試しあれ。不特定多数の伊奈学園関係者の皆様を陰ながら応援しております。

大学教授・博士 / COLLEGE PROFESSOR

Inajin.35に
インタビュー掲載



村山 正宜 Masanori MURAYAMA
[10期1A・体育]

プロフィール
1996年
1996-1997年
1997-2006年
2006-2010年
2010年-現在

埼玉県立伊奈学園総合高等学校卒業
新聞配達員（新聞奨学生）
東京薬科大学・同大学大学院卒業（生命科学 博士）
ベルン大学生理学部 博士研究員
理化学研究所
脳神経科学研究センター
チームリーダー
2018年-現在
東京大学 大学院医学系研究科
脳神経医学専攻 連携教授
MAIL : msasanori.murayama@riken.jp



@mlab_cbs



漫画家 / MANGA ARTIST

コロナ禍で人との距離が色んな意味で遠くなってしまいました。自宅で仕事をするスタイルが浸透したおかげか、コワーキングスペースが充実したので喫茶店などで人目を気にしながら仕事をしなくてもよくなりました（話作りは自宅以外のほうが集中できるので）

近況としては、埼玉西部の山歩きを始めたのをきっかけにアウトドア活動にハマリ、そのおかげもあってアウトドアごはん漫画を描かせていただくようになりました。奥武蔵・比企・秩父エリアを中心に山歩

きやキャンプを楽しむ男子ふたりのアウトドアごはん漫画『新藤さんと山吹くん』2巻が少年画報社思い出食堂コミックスより4/28(金)発売予定です。



新藤さんと山吹くん
明日は外でメシ食おう！
（少年画報社）



鷺尾 美枝 Mie WASHIO
[5期1H・商業]

プロフィール
岩槻（現・さいたま）市立桜山中学校卒業。埼玉県庁を退職後、宅配ピザの店長などを経て、2002年「デラックス別冊少女コミック」からデビュー。著書に「とりの、いそじさん。」『団地っ子はらべこだより』等。最新刊『新藤さんと山吹くん-明日は外でメシ食おう！』（少年画報社）も好評発売中！



Inajin.34に
インタビュー掲載



伊奈学生・卒業生へメッセージ

コロナで窮屈な学生生活の中、悔しい思いをたくさんしてきたかと思う。そのような中でも決して受け身で流されるだけの生活にはせず、遊びでも勉強でもなんでもいので何かひとつ楽しめることにのめり込んで、自力で成し遂げる経験をしてほしいなと思います。

特別企画

／コロナ禍の学生生活で感じたこと／

現役伊奈学生に聞いてみました

思い出の1ページを彩るはずの学校行事が中止になったり、授業もままならない中で在校生が感じたこと。逆境の中でも伊奈学らしさを失わなかったという後輩たちの声から“withコロナ”の新しい学園ライフが見えてくるはず。よりリアルな声を集めるため、Webアンケートで調査しました（回答数21人）



コロナ禍の学校生活で印象に残っていることや悔しかったこと、困ったことはありましたか？



入学早々休校になったので友だちが作りづらく不安だった。

夏季休業中の海外研修が中止して行けなかったこと。今年は開催されたが受験勉強もあり行けなかった。

先輩方が「辛いけど楽しい」と言っていた部活合宿に行けなかったこと。

同期とマスクを外してステージに立つことが1年生の1番最初だけだったことが何より悔しいです。

全員マスクしていること。

分散登校やオンライン授業が多く集会などが全部リモートになったこと。

私たちの代では行けなかった1年生の遠足や2年生の修学旅行に後輩たちが行くことで、改めて色々な経験をしないで卒業するんだなと寂しさを感じました。

私は部活動を頑張りたいけど伊奈学園を選んだためより一層部活に制限がかかることが悔しかったです。合唱や歌という分野は特に厳しい目で見られることも多く、思うように活動できない悔しさを感染の波が訪れる度に感じていました。

良い意味で印象深い出来事がありましたか？



時間ができて遠出する機会があった。

最初の数ヶ月、家に籠っていた期間は正直めちゃくちゃ楽しかった。

部活の仲間と出会えたこと。これからの人生で大切にしたいと思う友人に出会えたこと。



zoomでの授業が面白かった。

分散登校（逆にレア）

マスクイケメンがちらほらいて目の保養になった。

たくさんたくさん悔しい思いもいましたが、その度に支え合える仲間や先生方がいることのありがたみを感じました。

コロナ禍を経験して個人的に変ったなと思うことはありますか？



対面で会話することの重要性を知ることができた。

この環境下で高校生活をすごしたのは自分だけじゃないと思いつつ、この代だからこそできた高校生活だと思えるように少しはあるがな。

あたりまえが存在しないからいつでも今できる最大限を尽くそうと思えるようになりました。



コロナ禍だったからこそ将来の夢を見つけることが出来た。

色々な考え方の人がいるなと落とし込めるようになりました。SNSでは、コロナウイルスを軽視する発言や合唱クラスターという言葉をよく目にしました。それをいちいち気にしては心が持たないですから「色々な考えがある」と気にしないようにできるようになったかなと思います。

常にマスクを付ける生活になって感情表現が相手に伝わりづらくなったので目元の表情筋が鍛えられたと思う。

その他、ひとこと言いたいことがありますか？



コロナ絶対許さないからな！

リモート集会は感染対策や効率面では良いと思うが年に数回は対面で行ったほうが良いと思う。

学校はコロナにビビりすぎている。withコロナを意識して文化祭などもっと大々的にやるべきだった。

思い描いていた学園生活が過ごせなかったのが悔しかった。でも友達はいっぱいできたしクラスも楽しかった。

無くなってしまった行事は戻らないので仕方ないですが「1年生が東京への校外学習。2年生は修学旅行。3年生は授業」という日は空っぽの後輩の教室を見て、さすがに悔しさがよみがえり、みんなで荒れてました。先生方もいっしょじゃない方が多く、自習の授業も多かったのが悔しさを感じた日。という印象が強いです。それ以外は仕方の無いことばかりだったと思います。素敵な思い出が出来た学校に感謝しています。

先生方もコロナ禍で大変な中色々対応してくださりありがとうございます。

アンケートにご協力いただいた伊奈学生のみなさん、本当にありがとうございました。



金型工業 / MOLD INDUSTRY

7期卒の齋藤俊明と申します。光学機器ゴム部品の金型製造をしていますが、コロナ禍を挟んだことにより業態変化が進んでいます。今ゴム製品全般の付加価値創造を見据え、展開準備をしています。

「想像をカタチに」するアイデアをお持ちの方がいらっしやいましたらお気軽にご相談ください。

齋藤 俊明
Toshiaki SAITO
【7期・理数系】

プロフィール
株式会社齋藤金型 2代目代表取締役社長。
大学では工学部に学び、卒業後、同社に入社。以来ゴム金型の設計・開発に携わる。
<https://moldwork-saito.jp/>

Inajin.40に
お仕事取材掲載／




陸上選手 / TRACK AND FIELD ATHLETE

現在、ホンダ陸上部に所属しています、中山顕です。コロナの拡大に伴い、陸上界も大きな影響を受けました。出場する予定であった大会が直前で中止になることや無観客での試合が増えました。

当時はどこを目標に努力すれば良いのか分からず、モチベーションの維持に苦労した時期がありました。しかし、どんな状況でも応援や期待をしてくれる方々のおかげで、腐らずに前を向いて努力できました。今年から駅伝などで、沿道での応援が3年ぶりに解禁され、沢山の応援の中で走れる喜びと応援のもつ力を改めて体感しました。

近況状況につきましては、毎年元日に行われているニューイヤー駅伝で2022・23年で連覇を達成し、私も2年連続6区を走りチームの優勝に貢献する事が出来ました。また、今年の3月5日に行われる東京マラソンで初マラソンに挑戦する予定です。

伊奈学生の皆さんに、勇気や希望を与えられる走りが出るよう、今後も全力で頑張ります。伊奈学生の夢の実現と今後のご活躍を願っています。

プロフィール
1997年生まれ。白岡市立白岡東小～白岡篠津中。3人兄弟の末っ子。指定校枠で入った中央大学で陸上部の準部員から部のエースにまで上りつめる。箱根駅伝2018年出場。現在はHONDA陸上部に所属。ニューイヤー駅伝2022年(6区・1位)、23年(6区・2位)と連覇を達成。

中山 顕 Ken NAKAYAMA
【29期4F・理数系】

Inajin.41に
インタビュー掲載／




Interlude
2023年 3月31日(金)～3月28日(火)
11:00-18:30
会場：PNB-1253
※詳細はTwitter、FBにて→

神貴尋 個展
2023年3月3日(金)～28日(火)
11:00-18:30 水・木定休
会場：PNB-1253
※詳細はTwitter、FBにて→

プロフィール
2016年 筑波大学芸術専門学群 構成専攻 総合造形領域 卒業
父より手ほどきを受けた二胡をはじめ、ケーナ等の民族楽器の演奏を行う。
大学では美術の幅広い領域に触れ、ドローイングやイラストレーション、機械廃品を使ったコラージュなどを制作。卒業後それぞれの領域を行き来しながら、制作・表現することへの欲求やその喜びを見つめ直し、オリジナルの表現領域を模索している。近年、両領域を活かせる分野の一つとして楽器制作を開始。多様なままの自分を受け入れつつも、持てる力の融和に向けて実験を重ねる。

神 貴尋 Takahiro JIN
【26期生5G・語中】

芸術家 / ARTIST




セキュリティエンジニア / SECURITY ENGINEER

新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に陥り、この3年間で私たちの生活は一変しました。リアルに会うことが制限され、その代わりに、バーチャル空間を活用する世界が急激に拡がりました。この流れをネガティブに捉えずポジティブに考えると、世界中の多く人と繋がる、自分の居場所に関係なく、どこからでも学んだり働いたりすることができるようになったということでもあります。

以前Inajinインタビューの中でも「ITやデジタルが人々の暮らしや仕事の仕方を変える」と言っていましたが、まさに未曾有の事態により奇しくも一気に進んだと思います。そして私自身リモートで仕事が出来たら通勤時間を気にすることもないし世界中の人と日々仕事をしたいと思い、2020年10月に50歳という年齢で転職をしました。通勤時間が自転車ですら10分から2時間半に延びましたが、会社にほぼ行くこともなく、テレワークで国内外のメンバーとITツールを活用してコミュニケーションを取りつつ仕事をしています。

このような世界は技術的には以前からできていましたが、社会がそれを受け入れる環境になってなく、あまり拡がっていませんでした。しかしこのコロナによって、それを受け入れざるを得ない状況から、それが当たり前の世界が一気に出来上がってしまったんだと思います。私は仕事面ではその恩恵を最大限に受けていますし、充実したワークスタイルを過ごせています。一方、プライベートでは週末になるとライブに行ったりキャンプをしたりリアルな世界を楽しんでいますが、まだまだコロナの影響で制限があったりして、早く自由に楽しめる日を楽しみにしています。

金田 賢伊知 Kenichi KANEDA
【3期5I・理数／ハンドボール部】

プロフィール
川口市立戸塚中学校卒業。高校卒業後、神奈川大学 工学部に進学。電気工学を専攻し、卒業後、電力業界の会社に就職。30歳の時に公的研究開発機関に転職し、50歳で製造業を担う民間企業に転職。サイバーセキュリティに従事。

Inajin.38に
インタビュー掲載／




伊奈学生・卒業生へメッセージ

伊奈学園にコロナ禍で入学して、コロナが完全に終わることない中で卒業を迎えるといった方も多くいると思います。高校生活を十分に謳歌できず、多くの苦労や悩みを経験してきたのではないかと想像します。しかし、残念ながら、この環境は自分一人では変えることは出来ないですし、それが変われば…と待ち続けても急に変わらないです。そういった周りの環境のせいにするのではなく、自分と向き合い、自分の強みが何かということを考えながら、その強みが活きるようなことにどんどんチャレンジしてください。勉強の得意・不得意は関係なく、皆さん1人1人強み(＝個性)があります。高校生活を通じて、自分の強みを見つけ、その強みを磨き、周りに流されない芯の強い人間になってくれることを願っています。

中学校教師 / MIDDLE SCHOOL TEACHER

現在、上尾市内の中学校で勤務をしています。学校現場はこのコロナ禍で大きく変わり、現在は元に戻るというよりも、アフターコロナの新しい学校様式が求められています。

ご承知の通り、給食は黙食、数々の学校行事が中止または縮小され、当たり前のように過ごしていた楽しい日々が様変わりしてしまいました。そのような中で改めて自分が感じるのは、これまでの当たり前が必然ではないということ。これは学校現場に限らず、どんな状況においても直面することだと思います。そう感じるようになり、これまで出会ってきた人たちとの繋がりも、より大切に考えるようになりました。『絆』なんて格好の良い言葉ではなく、単純に感謝の気持ちを伝えられたらと思います。もちろん、この伊奈学の繋がりに。

このコロナ禍で本当に多くのことを見直す機会が増えました。心を悩ます大変なことも多いこの頃ですが『機会=chance』と前向きに捉えて、子どもたちやそれを見守る大人たちが心から安心して過ごせる社会づくりの一翼を担えればと感じています。

佐野 大輔 Daisuke SANO
【14期2G・語英】

Inajin.41に
インタビュー掲載／



アナウンサー / ANNOUNCER

フリーアナウンサーになってすぐコロナ禍になりました。イベントMCの仕事もなくどうしよう・・・という時期がありましたが、今思えばコロナ禍をきっかけにして新しく挑戦できたことが沢山あります。

- ・自宅にナレーションブースを新設！
- ・リモートイベントの司会@自宅！
- ・YouTubeでの鹿児島情報発信！

挑戦のお陰で沢山のいいご縁がありました。最近は段々とリアルイベントも増え、MCや企業での発声講座講師、大学での就活セミナー講師なども務めさせていただいています。鹿児島へリポーターとして呼ばれる機会も出来ました。

今後もその時にできる新しい挑戦を見つけて、楽しくワクワクと前に進んでいきたいと思っています！

村上 留奈 Runa MURAKAMI
【24期4K・人文／放送部】

プロフィール
川口市立芝東中学校卒業。伊奈学園では2年生の時、NHK全国高校放送コンテストの全国大会に出場。高校卒業後、白百合女子大学文学部英語英文学科に進学。英文学を専攻し、2014年4月にNHK鹿児島放送局の契約キャスターとして入局。現在はフリーアナウンサーとして活動中。

Inajin.39に
インタビュー掲載／






「円(まどか) 第2回伊奈学園卒業生有志展」会場の様子

Inajin
活動報告

伊奈学園卒業生有志展

今年で3回目となる伊奈学園卒業生による有志の企画展
コロナ禍に幕を開け、第1回は40名、第2回は30名と、これまでにない
規模で行なわれているアート展について、有志展幹事に伺いました

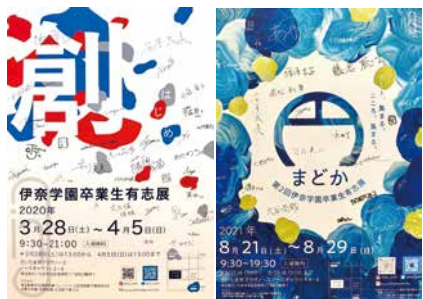
はじまりのきっかけ

卒業後に集まった同期たちとの会話の中で、卒業したら交流が減って寂しい、伊奈学園のメンバーと展示をしたい、という声を聞きました。以前からたくさんの方が卒業後も制作を続けている一方で、自分自身の知り合いは少なく、代を超えた繋がりには薄いように感じていました。卒業生とその作品が集まる大きな場があれば、自らの励みにもなり、伊奈学園に関わる人にとっても、何かしらの良い影響を与えられるものになるのではないかと考え、これに共感してくれたメンバーと8名でゼロから企画を立ち上げました。

コロナと「創」・「円」

2018年9月、どのように進めるかを話し合うところから始まりました。参加者の募集方法、展示会場、開催時期、ポスターデザイン、宣伝方法：挙げたらきりがなく、たくさんの方の協力により、予想よりも多い40名もの参加者が集まって、これは思ったよりも大規模で面白い企画になると期待が高まりました。そして2020年3月、あとは

開催を待つのみという状況で開催が危ぶまれることになりました。「創」開催の1か月程前、新型コロナウイルスの存在がニュースで取り上げられるようになり、世の中がコロナの存在を認識した頃でした。開催を心配する声もありましたが、政府の発表や流行状況に注目しながら自分たちでできる限りの感染症対策を講じ、開催する事に決めました。作品の搬入出では、参加者が作品を持ち込む時間を指定し、幹事のみが展示作業を行なうことで密にならないよう工夫し、展示時間も当初より短縮、出入口のアルコール設置、マスク着用の徹底など、当時考え得る対策は全て行いました。アルコールやマスクがちょうど品薄になった時期だったので用意するのが大変だった記憶があります。結果的にクラスターが起ることもなく、無事に展示を終えることができました。2021年8月に開催した第2回「円」もまたコロナ禍での開



第1回「創(はじめ)」 第2回「円(まどか)」のポスター

生有志展をご存知ですか？

伊奈学生・卒業生へメッセージ

地域の方や在校生・卒業生に活躍を見せる場、伊奈学園卒業生のつながりを感じる場として、この展示を長く続けていきたいです。私たちが考える「活躍」とは、クオリティの高い作品を制作することだけを指すものではありません。高校を卒業してから、作家として精力的に活動する人、アートやデザインに関わる仕事をする人、仕事や学業、子育てと両立しながら作品を制作する人など、それぞれが生きる日々自体を「活躍」とであると捉えています。例えば、会場ではひとりひとりの作品の横に作者自身を紹介するボードを設置し、卒業後から現在までなにをしているかなどを含めて展示しています。人と作品が集まることで展示空間に大きなエネルギーが生まれ、伝播していくと考えています。コロナ流行により大変な思いをされた方も多いと思いますが、私たちの活動を通して伊奈学園出身というあたたかいつながりがあるを感じていただければ幸いです。

伊奈学園卒業生有志展 幹事会

2020年に「創」、21年に「円」を開催。23年8月には第3回となる「燦」を開催予定。開催の都度メンバーを募集し、現在は23期から36期までのメンバー12名で構成。幹事会メンバーを募集しております。展示運営に興味がある方はina.yushiten@gmail.comまでお気軽にご連絡下さい。



唯木愛珠 Anmi TADAKI [36期]
鳴河まゆ Mayu NARUKAWA [32期]
藤原早苗 Sanae FUJIWARA [26期]
小野菜々美 Nanami ONO [32期]

催でした。企画段階からコロナが続いているかもしれないという想定があったので「対コロナ」ではなく「Withコロナ」で展示準備を行なうことが出来たように思います。前述したようにこの展示の核には卒業生の活躍を見たい「卒業生同士で交流をしたい」という2つの想いがあります。しかし「創」では予定していた交流会を中止せざるを得ず「交流」の部分が十分に出来なかつた心残りがありました。そこで「円」ではカメラに向かって質問リレーや作品紹介をしてもいい、それを動画にして参加者に配布することで、コロナ流行下で難しくなつてしまつた参加者同士の「コミュニケーションを図りました。「創」とは違い、コロナ禍を想定し

た展示設計や運営、コミュニケーションができた展示でした。ときめき、とどける。2023年8月には第3回となる伊奈学園卒業生有志展「燦(きらめき)」を開催します。「燦」というタイトルには「ひとつひとつの作品がきらめきを放ち、見た人の心を照らしたり、作品を作った人や見た人の心に相互に影響したりするよう、暖かみと熱量のある展示にしたい」とそんな想いを込めました。最高の展示を目指して絶賛準備中です。ご興味があればぜひ足を運んでいただき、「きらめき」を感じてください。幹事・参加者一同、お待ちしております。

開催予告 燦(きらめき) 第3回伊奈学園卒業生有志展

開催日時：2023年8月19日(土)～8月27日(日)
9:30-18:30 ※会期中無休
会場：プラザノース ノースギャラリー4-5,6
さいたま市北区宮原町1-852-1
※入場無料



こんには。自転車競技日本代表で競輪選手の太田りゆです。コロナ禍は海外への渡航が難しくなり、1年の多くを海外転戦をしていた生活が一変して日本にずっと滞在するようになりました。

しかし、ここ1年半くらいは海外のコロナへの対応も緩和され再びパリオリンピックに向けて海外でのレースも多く走るようになりました。

近況としては今年に入ってすぐのニュージーランドのレースでケイリン種目で優勝、スプリント種目では2位という形で新年を迎えることが出来ました。

今年からパリオリンピックの枠取り、代表争いが始まります。悔いのないよう1戦1戦必死に戦ってきます。

伊奈学生・卒業生へメッセージ

勉強は自分の将来の可能性を広げるために必要なこと。特にスポーツが得意でプロを目指したいと思う人は是非、英語を今のうちに取り組むことをオススメします。今のわたしが高校生の自分に何か伝えたいのなら『将来あなたのコーチは外国人で、レースでたくさん外国に行くから、その時のために英語を勉強しなさい』と言いたいです。

太田 りゆ
Riyu OTA
[27期3J・スポーツ]

プロフィール
1994年8月17日生まれ。中学・高校と800mの陸上選手として活躍。大学を休学して競輪学校に入学。競輪学校在学中にナショナルチームに抜擢され、2017年には、112期生としてガールズ競輪の選手としてデビューを果たす。女子チームスプリントの日本記録保持者。
2024年パリオリンピックを目指す。



Inajin.40に
インタビュー掲載／



ニュージーランドで開催された
ケンブリッジグランプリで優勝

伊奈学生・卒業生へメッセージ

伊奈学園の縁は卒業してから本領発揮します！
「先輩と夢を語ろう」の打ち上げで『IT Treasure 加藤さん[10期]』と出会いました。話を聞いてると、全く一緒に仕事していることがわかりました。受注元が同じで担当エリアが違っているだけでした。この後、加藤さんの紹介で『さいたまパソコンサポート 菅原さん[10期]』と知り合いました。
「先輩2名と私の3人で仕事を取ってきて3人で仕事をこなす」スタイルが確立され、取引先が拡大しました。伊奈学卒業生の仲間と現場に入るのはいなほ祭の準備のわくわく感」と似ているかもしれません。
2020年「上尾あおぞら法律事務所 川村さん[24期]」に顧問弁護士をお願いしました。契約締結で力を発揮してもらっています。今期から『税理士法人スマートシンク 菊地さん[1期]』に弊社の顧問税理士をお願いしました。元の税理士先生がコロナでお亡くなりになり、困っていたところを菊地さんに助けてもらいました。税務業務全般をお願いしています。税務処理の不安が全て解消しました。伊奈学園卒業生同士というだけで「誰かと繋がる」「誰かを助けられる」「誰かに助けてもらう」。伊奈学園の縁を大切にしてください。

伊奈学園の縁に興味のある方、ITで独立をしたい方、お仕事一緒にしませんか？ 連絡お待ちしています。

▶ <https://kikuchi-giken.com/>



【伊奈学園の縁で繋がってます】

IT Treasure 代表 加藤 歩 [10期] http://it-treasure.sub.jp さいたまパソコンサポート 代表 菅原一記 [10期] http://www.sugawara-deliveryseitai-pcsupport.net 株式会社菊池技研 菊池安恒 [11期] https://kikuchi-giken.com TEL/FAX : 048-637-6083	税理士法人スマートシンク 代表社員 菊地則夫 [1期] https://smitt.co.jp/ 東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビルディング6階 TEL : 03-6300-9501 上尾あおぞら法律事務所 川村正衛 [24期] https://ageaozora-law.com/ 埼玉県上尾市柏座2-6-26 下里第二ビル3階 TEL : 048-729-7930
---	--



菊池 安恒
Yasunobu KIKUCHI
[11期4G・理数系]

プロフィール
大学卒業後、船井電機株式会社に入社、開発技術部に所属。12年間TVの開発に従事。地デジTVの開発リーダーとして企画～量産までを統括。その他、リチウムイオン電池開発やジェスチャーインターフェース研究なども行う。
2013年ソフトウェア開発とハードウェア開発の経験を生かしてIT情報機器開発やIoTデバイス開発、パソコン関連事業を行う。2022年株式会社菊池技研として法人化。



INAJIN TOPICS

大宮駅西口で皆様に愛されるお店を目指して頑張っています！

バンビ バー



DATA.....
住所 ●さいたま市大宮区桜木町2-8-7 シャトルウエスト1F
TEL ●048-788-3777 OPEN ●19:00～
オーナーバーテンダー兼ソムリエ
店主：鹿野智孔【11期4F・体育】



少しだけ自分に甘い時間を 和菓子処 かんだ和彩

食べたら誰かに教えたくなる、あげなくなる。和菓子は好きじゃないって人が、あっ美味い、とくちばしてしまおう。
一個の和菓子から会話が生まれて笑顔が生まれて幸せが生まれる。作りたいのは、そんな和菓子。

店主：神田武治【11期1E・芸術(工芸)】

DATA.....
住所 ●熊谷市鎌倉町2番地
TEL ●048-514-9214
営業時間 ●10:00～17:00
定休日 ●水曜、最終火曜
http://www.kandawasai.com



伊奈学の卒業生の中には独立して頑張っている方がたくさんいます。
今回は広告ページを一旦お休みして、飲食関係の紹介ページとさせていただきます。
みなさん、ぜひ伊奈学OB・OGのお店でおいしいひと時を過ごしましょう。

茶マンといえば八宝堂 有限会社 八宝堂

「ねえ見て！ねえ聞いて！ねえ食べて！」と人に勧めたくなる和菓子を心がけております。八宝堂の看板商品『茶マン』は、黒糖のふわふわ生地に、柔らかいつぶ餡を包んだ、新食感のお饅頭です。その他、練りきりなど、四季折々のお菓子をご用意して、皆様のご来店をお待ちしております。

店主：須藤晃応【7期3A・商業】

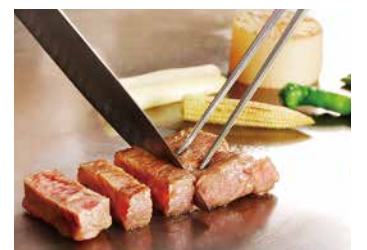
DATA.....
和戸店：住所 ●南埼玉郡宮代町和戸1-4-15 TEL ●0480-34-3810
学園台店：住所 ●南埼玉郡宮代町学園台2-2-11 TEL ●0480-32-6320
営業時間 ●8:30～19:00 定休日 ●水曜日(祝日は営業) https://happoudou.com



喧騒を離れた隠れ家で日本料理の板前が手がける旬の味を 鉄板焼き あいろん亭

大宮駅西口から徒歩4分。路地裏に、ひっそりとたたずむ日本家屋の一軒家のお店です。
1階はモダンな雰囲気が漂うシックなインテリア。落ち着いたテーブル席と、料理長の手さばきを臨場感たっぷりに楽しめるカウンター席をご用意しました。季節の味覚をはじめ、厳選素材を使う鉄板焼きは野菜メニューも豊富で女性に好評です。
2階にはお座敷があり、接待や会席などにご利用いただいています。

店主：瀧 隆幸【7期5C・野球部】



DATA.....
住所 ●さいたま市大宮区桜木町2-297-1 桜ビル1階
TEL ●048-644-1541
営業時間 ●17:30～24:00(L.O.23:00)
定休日 ●日曜日(月曜が祝日の場合、日曜営業月曜休み)、第3月曜日

業務用の食材から厨房機器までトータルにサポート

食空間創造企業
関東食糧株式会社
〒363-0027 埼玉県桶川市大字川田谷 2459-1
TEL 048-786-9111
かんとうしょくりょう 株式会社

肉 畜肉未来の先取り！	魚 厳選の美味しい魚、大集合！	野菜 旬で味わう、畑からの贈り物	イタリアン Buon appetito! 召し上がれ！	埼玉県地産地消 自然の恵みで生み出す地域の和
厨房・備品 食の空間をトータルコーディネート	ワイン・和酒ドリンク 食の空間を、ほいとお酒で、店カアップ！	西洋野菜 さいたま市・ローカル野菜 研究会	中華 作り手・多量！	
メディカルケア 今日の1食 明日の幸せ	和食 季節の移ろいと年中行事との想像な盛り合わせ	お米 一粒一粒の旨みある味わい	コーヒー こだわりのcoffee サードウェーブ	ネット注文 掲載商品6,000品！商品カタログ KANTO EXPRESS

冷めるとより甘く香りが増す、あなたの概念を変えるコーヒー コーヒーとお菓子のお店CHILL(森谷珈琲工房喫茶部)

ブラックコーヒーでもはっきりと甘く、冷めても美味しく飲みやすいコーヒーをネルドリップでご提供。パティシエの美味しいお菓子と共にどうぞ。品質鮮度にこだわり、冷めても酸っぱくならないように独学の焙煎技術でお客様に笑顔をお届けします。ネットで珈琲豆の販売も行っています。

店主：森谷徳子(旧姓三浦)【5期6F・理数】

DATA.....
住所 ●さいたま市岩槻区本町3-8-2
TEL ●048-795-8422
営業時間 ●11時～18時 定休日 ●水曜
https://moriyacoffee.ocn.net (ネット通販)



カクテルで四季を感じる、 和風オーセンティックバー

Bar 彩月庵

大宮駅東口にある和風のオーセンティックバー。カクテル用に旬のフルーツや野菜など30種類以上を揃えています。旅館や茶室を思わせる落ち着いた店内であなたの為の一杯をお作りします。Instagramでは毎日お酒の話を投稿中。

店主：峰澤悠介【14期1E・理数】

DATA.....
住所 ●さいたま市大宮区大門町2-25-2 野原ビル3F
TEL ●048-782-8558 営業時間 ●18:00～26:00
(25:00時点でノーゲストの場合は早仕舞いの事もあります)
定休日 ●日曜日定休(連休の時は最終日)
https://www.bar-saigetsuan.com/



イタリア料理とワイン イルモンドピッコロ

ワインを中心にイタリア料理を楽しんでいただくお店です。旬の食材を使った素直なイタリア料理。肩ひじ張らずに楽しめるおいしくてリーズナブルなワイン。レストランという空間を地域の方々に楽しんでいただきたい。そんなお店をつくりました。

店主：金田俊之【5期1E・語学】

DATA.....
住所 ●上尾市宮本町10-24
TEL ●048-796-5668
定休日 ●日曜ディナー・月曜日定休



伊奈学園卒業生保護者の皆様へ

PTA OB会からのお知らせ

「伊奈学園PTA OB会」をご存知ですか？

設立 1988年8月
会員 1～36回生保護者と転出退職教員の有志並びに歴代校長
活動 機関紙発行、歌舞伎観劇会、バス旅行等多数。
茶道・ボウリング・ゴルフ・天然温泉と酒蔵巡りの会・文化を楽しむ会などの同好会も人気です。
会費 入会金1,000円、年会費2,000円

伊奈学園卒業生保護者ならいつからでもどなたでも。PTA活動の有無は関係ありません。まずはメールでお気軽にお問合せください。

17gakuptaob@gmail.com



2022年度バス旅行は国立競技場スタジアムツアー、明治神宮、スカイツリーなど都内めぐり。

伊奈学園PTA OB会 会長 林 武士
PTA OB会では年間を通して各種イベントを開催していました。ですが、ここ数年新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、すべてのイベントを中止してきました。OB会の大きな目標である、会員同士の親睦を計ることがなかなかできずにいましたが、昨年3年ぶりに秋のイベントを開催することができました。コロナ禍における規制も緩和されてきており、OB会も通常の活動ができるよう頑張ります。

美味しい料理とお酒をご堪能下さい！ 1店舗増えて元気に営業中！

旬肴酒家 どん呑 + おでんと鶏ガンのお店 商店 NEW!

蓮田駅西口徒歩0分！

蓮田店
蓮田駅から徒歩3分！

宮原店
宮原駅から徒歩3分！

店主：川元大幹
【11期1E・人文】

DATA.....
旬肴酒家 どん呑 蓮田店 住所 ●蓮田市東6-2-3-105 TEL ●048-764-5554 営業時間 ●16:00～23:00
旬肴酒家 どん呑 宮原店 住所 ●さいたま市北区日進町3丁目491 F1 TEL ●048-788-1184 定休日 ●日曜 https://www.dondon0505.com/
O川商店(マルカワショウテン) 住所 ●蓮田市本町5-7 営業時間 ●ランチタイム:11:30～14:00 定休日 ●日曜
TEL ●048-606-3312 居酒屋タイム:16:30～23:00



食べたモノでカラダはつくられてます！

esplus design Rugger Mind cafe

当店ではグルテンフリーの材料で健康メニューを提供しています。米粉のピザ、スイーツをはじめとして、無農薬の生麦でつくった発酵ジンジャーエール、見沼野菜、唐辛子などです。グルテンフリーのお食事をお楽しみください。心身からの変化に気づくはずです！

店主：新谷修一【2期2G・芸術(美術)】

DATA.....
住所 ●さいたま市緑区中尾333-3 大川家具東浦和店1F
TEL ●070-3102-8834



おかげさまで18周年 蕎麦きり さいとう

「おいしい蕎麦を食べたい」というお客様の期待に応えるために精進の毎日です。

店主：齋藤健司【5期2E・理数】



DATA.....
住所 ●埼玉県北足立郡伊奈町中央2-184
TEL ●048-722-2725
営業時間 ●11:30～20:00 (中休み、売切終了アリ)
定休日 ●月曜※祝休日の場合は営業、翌日休業
http://www.soba-kiri.com/

同窓会ウェブサイトでは同窓会からのお知らせ、「Inajin」バックナンバー、同窓会イベントの情報などを随時アップしております。

同窓会ウェブサイト
https://www.ina-doso.net

同窓会ウェブサイトへ

伊奈学園同窓生の皆さん。同窓会会報誌「Inajin」は、現在各界で活躍されている卒業生の紹介、我が母校伊奈学園のトピック、同窓会が主催する活動など、さまざまな情報を掲載して卒業生の皆さんのお手元に送付しています。今後「Inajin」に取り上げてもらいたい情報などありましたら、自薦他薦は問いませんので伊奈学園同窓会までお知らせください。

会報誌は皆さんの情報も掲載します

同窓会からの

お知らせ

同 窓 会 会 計

伊奈学園同窓会の 2021 年度決算報告および 2022 年度予算は以下のとおりです。

2021年度 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 決算報告				
自 2021年4月1日 至 2022年3月31日			(単位:円)	
科 目	予算額	決算額	備 考	
Ⅰ 収入の部				
会 費 ・ 入 会 金 収 入	3,900,000	3,865,000	入会金5,000円×35期生773名分	
会 報 誌 広 告 料 収 入	70,000	0	広告料10,000円×0件、5,000円×0件	
そ の 他 収 入	5,000	168	預金利息	
会報誌継続購読料繰入収入	502,685	434	継続購読料繰入	
当 期 収 入 合 計 (A)	4,477,685	3,865,602		
Ⅱ 支出の部				
1 運営費				
会 議 費	100,000	16,582	zoom有料アカウント登録費用	
庶 務 費	100,000	57,850	決算書作成費、振込手数料、残高証明書料	
交 通 費	50,000	0	会議交通費	
ウェブサイト維持管理費	70,000	13,200	Webサーバ費用	
慶 弔 費	600,000	482,625	卒業時記念品、他	
備 品 費	50,000	0		
物 品 保 管 費	10,000	0		
小 計	980,000	570,257		
2 事業費				
会 報 誌 制 作 費	775,000	0	Inajin 制作運営経費	
会 報 誌 等 印 刷 費	750,000	0	Inajin 印刷費	
会 報 誌 通 信 費	1,950,000	0	Inajin 郵送代	
いなじん交流事業費	90,000	0	いなじん交流会	
H C P 事 業 費	450,000	0	未来へのはがき郵送費 2021年度	
記 念 事 業 費	200,000	28,000	「夢を語ろう」講師他懇親会費	
年 次 活 動 支 援 事 業 費	80,000	2,580	お知らせ入会拒否書印刷費	
部 活 動 支 援 事 業 費	300,000	0		
会報誌継続購読返金(過年度分)	482,251	0	会報誌継続購読料返金 6,000円×0名	
会報誌継続購読返金振込手数料	20,000	0	振込手数料(会報誌継続購読料返金)	
小 計	5,097,251	30,580		
3 予備費				
	6,005,475	0		
当 期 支 出 合 計 (B)	12,080,726	600,837		
当期収支差額 (A) - (B)	▲ 7,605,041	3,264,765		
前 期 繰 越 収 支 差 額	7,605,041	7,605,041		
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	10,869,806		

上記の通り報告いたします。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 会長 石川 剛 会計 森下 凌介 2022年10月30日

監査の結果適正なものと認めます。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 監事 後藤 昌弘 監事 菊地 則夫 2022年10月3日

2022年度 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 予算			
自 2022年4月1日 至 2023年3月31日		(単位:円)	
科 目	予算額	備 考	
Ⅰ 収入の部			
会 費 ・ 入 会 金 収 入	3,900,000	入会金5,000円×36期約780名+利息	
会 報 誌 広 告 料 収 入	70,000	広告料10,000円×5件、5,000円×4件	
そ の 他 収 入	5,000	寄付金、預金利息	
会報誌継続購読料繰入収入	502,251	継続購読料繰入6,000円×104名+振込手数料	
当 期 収 入 合 計 (A)	4,477,251		
Ⅱ 支出の部			
1 運営費			
会 議 費	100,000	会場費(ZOOMアカウント)、会議飲み物代、案内送付費等	
庶 務 費	100,000	決算書作成費、振込手数料、残高証明書料、他	
交 通 費	50,000	会議交通費、他	
ウェブサイト維持管理費	70,000	レンタルサーバ代	
慶 弔 費	650,000	卒業時記念品、他	
備 品 費	50,000	トナー、用紙代、他	
物 品 保 管 費	10,000	備品、他保管費	
小 計	1,030,000		
2 事業費			
会 報 誌 制 作 費	800,000	Inajin vol.42 制作運営経費	
会 報 誌 等 印 刷 費	750,000	Inajin vol.42	
会 報 誌 通 信 費	1,950,000	Inajin vol.42 メール便約24,000部、発送準備	
いなじん交流事業費	90,000	いなじん交流会運営費用×2回	
H C P 事 業 費	450,000	会議費及びスタッフの参加費等	
記 念 事 業 費	200,000	「先輩と夢を語ろう」講師他懇親会費	
年 次 活 動 支 援 事 業 費	80,000	理事説明会懇親会費、名刺代、スタッフ交通費	
部 活 動 支 援 事 業 費	300,000	全国大会出場部活への支援	
会報誌継続購読返金(過年度分)	482,251	会報誌継続購読料返金6,000円×104名	
会報誌継続購読返金振込手数料	20,000	振込手数料(会報誌継続購読料返金)	
小 計	5,512,251		
3 予備費			
	5,930,475		
当 期 支 出 合 計 (B)	12,082,726		
当期収支差額 (A) - (B)	▲ 7,605,475		
前 期 繰 越 収 支 差 額	7,605,475		
次 期 繰 越 収 支 差 額	0		

上記の通り提案いたします。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 会長 石川 剛 会計 森下 凌介 2022年10月30日

海外に暮らす Inajinからの手紙

from
ボストン

コロナ禍で活動がかなり制限されているものの、アメリカのボストンに留学しています。英語のスキルを学ぶことに加えて、異文化、アメリカの歴史、ホスピタリティ、児童文学、グローバルマーケティングなど様々な分野を英語で学んでいます。



ボストンにある大学の学生とも交流でき、いろんな人種の人と関わることで日本では知ることが出来ない価値観に触れる事ができて楽しいです。

日本の授業よりも実践的な学びが多く、自分たちで課題をたてプロジェクト(SDGs)として研究したり、プレゼンテーションや、ディスカッションをしたり、色々なボランティアを行っている。

ボストンはアメリカ革命の発祥地で古い歴史をもつ都市でもあり、有名な大学が集まる学生の町でもあり、豊かな自然も綺麗な町並みも楽しめる、とても素敵な場所。

10周年記念式典にて、東京からの日本人学生を代表して出席し、ソーラン節を披露したり、貴重な体験ができました。

寮の近くを散歩をしているとリスや七面鳥、ウサギなどいろいろな動物に出会えます。



のえる
[34期3B/語学(英語)]
優佳
[34期2B/人文]

つぶやき掲示板

あなたの「今」を
同窓生に伝えてみませんか？

【いなじん交流推進委員会日記】

令和3、4年とコロナ禍で活動自粛のなか、唯一「先輩と夢を語ろう」の打上げを兼ねて、伊奈中央駅近くの「蕎麦きりさいとう」さんに交流会を企画しました。現役生徒のための「夢かた」ですが、高校生に語る為に卒業後の歩み方を振り返ったり、親睦会では10代～50代が集って様々な業界の情報交換ができたりと、とても有難い企画となった2年間でした。



令和3年11月の集い



令和4年11月の集い



加須de BBQ研究会
令和4年11月の集い

令和5年の活動再開へ向けて、加須de BBQを見下。一本葱の炭火焼きや田中健一先輩の太麺ナポリタンを和気あいあいと味わいました。初めての方でも安心して笑顔で参加できる交流会を心がけますので、ぜひあなたの参加をお待ちしております(今年は8月納涼ビア学園inおばちゃんのお店復活も考えてます)



平成時代の納涼ビア学園in

【7期2A・B 一緒に同窓会】

体育や家庭科など共に学び競いあったお隣のクラスと合同同窓会を浦和ロータスに行いました。子供が隣の中学校に通っていたり、10年ぶりに中国大陸から東京に移転した同級生など、卒業後30年を共有しながらの団欒でした。参加者の「30年だよ、色々あって当たり前だから」の言葉に元気をいただき、これからの人生では、共に励まし合い同級生であることに刺激を受けながら時折集い、過ごしていきたいと感じました。

＼2H高瀬くん、ありがとう！！／



令和5年1月7日
@浦和・ロータス

* 大淵 隆【いなじん交流促進委員会 専門委員長／7期】

みなさんからの投稿を募集しています！

『つぶやき掲示板』は、みなさんに気軽に参加いただける投稿コーナーです。「こんな仕事をしています」「こんな趣味にハマってます」「結婚して子供が生まれました」などなど。同級生への近況報告のほか、何でもご自由にどうぞ！※掲載のタイミングについてはお問い合わせください。

◆応募方法◆「Inajin投稿」を明記のうえ、おおよそ200字以内の原稿に写真を添え、伊奈学園同窓会・会報誌製作委員会までお送りください。住所・メールアドレスは裏表紙を参照ください。

追 悼



熊谷ラグビー場にて

1985年4月～1990年3月及び、2017年4月～2020年3月まで本校に在職されていた並木清治先生が、2023年2月2日に逝去されました。享年68歳。ご冥福をお祈り申し上げます。

並木先生と出会ってから今もラグビーに関われるのは、全て先生の御導きであると感謝しかありません。
新谷 修一【2期】

既に恵まれた環境にも関わらず、私が高校2年生時に再赴任され兄弟共に並木先生からのご指導を受けられたことが改めて運命だなと感じております。
新谷 匠平(しょうへい)【31期】

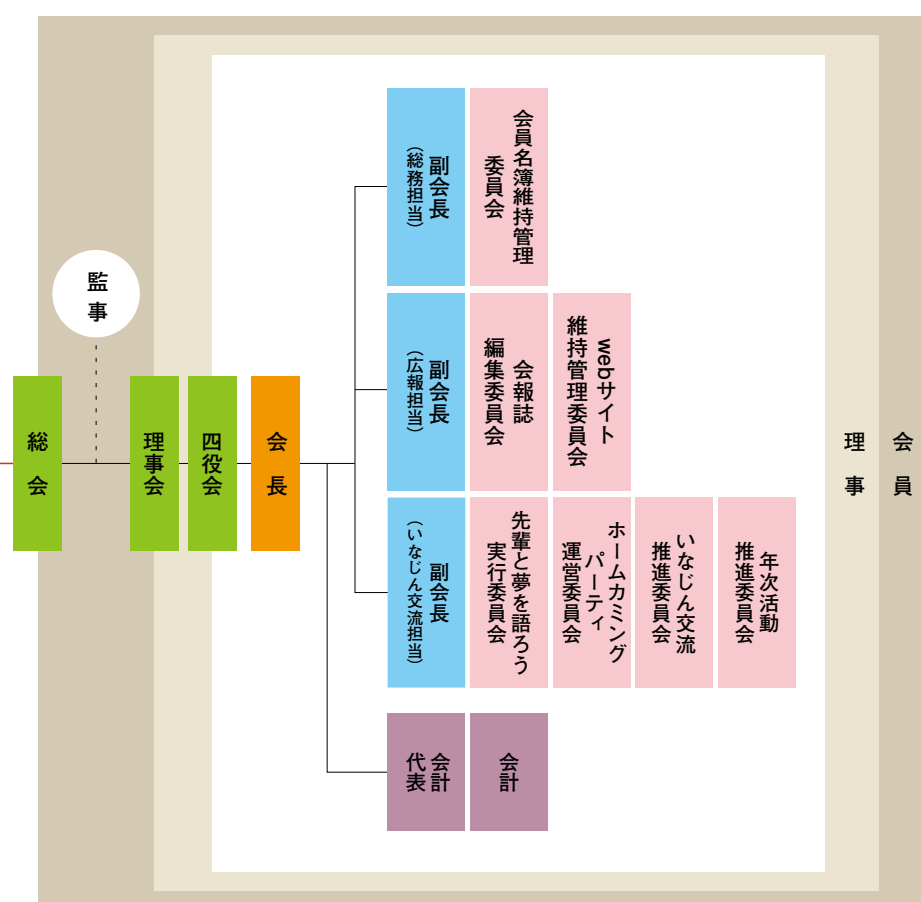
眼光炯々。埼玉県の高校ラグビーについてどなたよりも詳しくたと存じます。
新谷 匠平(きょうへい)【34期】

COMENTS

総会のご報告

2020年度より、対面での開催が出来なかった定期総会ですが、今年度は10月に開催できました。ご参加くださった方々におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

日時 2022年10月30日(日)
場所 県民活動総合センター
議案 2020・21年度事業報告
2020・21年度決算・監査報告
2022・23年度事業計画
2022・23年度予算計画
その他
全ての議案が承認されました。



ゲーム」でビンゴした順に自己紹介や近況報告などをするゲームで楽しめました。
コロナ禍でなかなか開催できなかった、いなじん交流会ですが、今後はウィズコロナで状況を見つつ開催を企画していこうと考えております。
いなじん交流推進委員会としてのイベントのお知らせは、同窓会ウェブサイトを中心に告知しています。
初めての方でも、気軽に参加できます。今年のイベントはどんなものがあるの？こんなイベントの企画をしてちょうだい！などのお問い合わせや、ご要望がございましたら、同窓会ウェブサイトから委員長までご連絡ください。

ホームカミングパーティについて



ホームカミングパーティは卒業後、10年を迎える皆さんに、久しぶりに再会する機会を提供する事業ですが、新型コロナウイルス蔓延のため2020年から活動を中止しておりました。
2023年度より状況を伺いながら活動を再開しようと考えております。
今回は開催が出来なかった24・25期生と本来の対象である26期生と同時開催、または合同開催も視野にいれて計画をしています。
実施の際は詳細をウェブサイトに掲載すると共に、対象年次の理事を中心として、SNS等も利用して呼びかけようと考えております。

クラス会の開催案内の発送を代行します

クラス会の開催をお考えの幹事さまは同窓会までご連絡いただければ、会員名簿維持管理委員会が管理しているHR名簿をもとに、クラス同窓会開催案内ハガキの発送代行を行っています。詳細は以下の通りです。

- ① 幹事の方は同窓会宛にメールであなただけの氏名、学籍番号、卒業(入学)年、HR、同窓会をしたい旨お知らせください。
- ② 同窓会で本人確認後、あなたのHRで住所が有効な人数をお知らせします。
- ③ 幹事さまは人数分の往信の宛先欄以外のすべてを記入した往復はがきを用意していただき同窓会担当者へ郵送してください。
- ④ いただいた往復はがきに差出人を印刷して同窓会から発送いたします。

このサービスは同窓生であればどなたでもご利用いただけます。
やり取りの手順が多くなりますので日数に余裕をもって計画していただきますようお願いいたします。

お問合せ先 info@ina-doso.net

在校生のため、先輩達のためにもなる企画

今年も在校生と卒業生をつなぐ企画「先輩と夢を語ろう」を11月11日(金)に開催しました。

多くの中学生と高校生が普段聞くことのできない貴重なお話を目を輝かせて聞いておりました。

今年も開催予定ですので、講師として、ぜひご参加ください。

例えば、大学選びに失敗した話、大学が楽しかった話、仕事がうまくいった話、もしくはうまくいかなかった話、その経験から得てきた先輩達の生きる教訓は、これからの時代を担う若い世代に伝えていかなければなりません。

そして伝える場に立ち、役割を与えられた先輩達もとてもイキイキと語ります。



いなじんたまりBARだけではなく、その他イベントを開催します！

今年で立ち上げから8年目を迎えるいなじん交流推進委員会。恒例になりました「いなじんたまりBAR」の企画はもろろんのこと、「卒業生を対象に世代や職業を越えてゆるくつながろう」を目的に様々なイベントの運営企画を行なっています。

今年度は「先輩と夢を語ろう」開催後の懇親会を兼ねて、いなじん交流会を開催しました。年齢・業種を問わず集まったメンバーで、伊奈学園から近い伊奈学園卒業生のお店「蕎麦きりさいとう」さんにて、美味しい天ぷらとお蕎麦をいただきながら「年次ビンゴ



この、在校生と卒業生の相互にとってもよい循環を皆さんで作っていきたく考えています。

今後は、今まで以上にたくさん先輩達に集まっていたら、この企画を行なっていきたいと思います。

ぜひ伊奈学園同窓会ウェブサイトからご連絡をお待ちしております。

今年も開催が決まり次第詳細をウェブサイトにてお知らせします。

